

看護学同窓会便り No. 16

令和2年11月23日発行
連絡先
電話・FAX 095-819-7946
同窓会事務局 中尾

会長あいさつ

会長 浦田 秀子

会員の皆様におかれましてはいかががお過ごしでしょうか。

2020年に入り新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、私達の生活は変わりました。先が見えず、健康への不安の中、最前線で感染症と向き合い、看護に全力を尽くして頂いている同窓生の皆様に心より敬意と感謝の意を表します。ナイチンゲール生誕200年のこの記念すべき年に、感染対策における看護の役割の重大さを確信いたします。ナイチンゲールの看護は私達の活動の指針であることはゆるぎません。今年には原爆投下75周年を迎えました。医学部実行委員会が設置され、看護学同窓会会長として参加させていただいております。記念事業を計画しましたが、コロナ禍の中、残念ながら縮小、または中止となった内容もあります。別記で記載しておりますのでご参照願います。

今年も保健学科15回生77名を新入会員としてお迎えすることを心より嬉しく思います。母校は117年目を迎え、同窓会の目的を果たすべく、活動内容も検討して参りたいと思います。

新型コロナウイルス感染拡大に鑑み、役員で慎重に検討し、今年は同窓会総会の開催の方法や同窓会だよりの内容を変更させていただくことになりました。残念ながら懇親会は中止といたします。皆様の安全を考え、健康を守るためにご理解をいただきたく何卒よろしくお願い申し上げます。なお、総会でご審議いただく事業計画等を掲載しておりますので、皆様のご意見をお聞かせいただければ幸いです。また、この機会にホームページ(<https://www.nagasaki-kango.org>)を利用させていただきたく、ご案内申し上げます。

会員の皆様のご支援・ご協力をいただき同窓会事業の発展に努めていきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

これから寒さに向かう季節になり、感染症は避けられないと思いますが、日々の生活を大事に、ご健康をお祈り申し上げます。



令和元年度庶務報告

- 平成31年度入会者 69名
令和元年度入会者 77名
- 経過報告
 - 同窓会総会 令和元年11月23日
 - 理事会開催 3回
 - 慶弔
 - 原爆慰霊祭に浦田会長献花、生花寄贈
 - 原爆復興記念事業
 - 原爆復興75周年記念事業委員会の委員として会長が参加
 - 看護学研究奨励賞運営
 - 同窓会だよりのNo. 15発行

同窓会員数

| | |
|-------|--------------------------------|
| 総数 | 4,039名 |
| 養成所 | 249名 |
| 厚生女学部 | 128名 |
| 看護学校 | 1,289名 |
| 医療短大 | 1,200名 |
| 保健学科 | 1,148名 (医療短大の卒業生7名を除く) |
| 修士課程 | 22名 (看護学校、医療短大、保健学科の卒業生31名を除く) |
| 名誉会員 | 0名 |
| 準会員 | 3名 |



2020年9月30日現在



看護部長就任のご挨拶

長崎大学病院 看護部長 小淵美樹子(看学36回生)

2020年度4月1日に長崎大学病院の看護部長を拝命いたしました。また、同時に看護統括担当の副病院長の役目も担うことになりました。皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は、現在の保健学科の前身である「長崎大学医学部附属看護学校」の最後の卒業生です。卒業後、長崎大学病院に就職し、現在までの数十年間は長崎大学病院と共に過ごしてきました。これまでも色々な出来事がありました。まさか、看護部長就任早々に新型コロナウイルス感染症という未曾有の事態を経験することになるとは、予想すら出来ぬことでした。

今年は桜が満開の中、81名が新たに仲間に加わりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入職セレモニーは中止となり、新採用者は初日から配属部署に分散しての動画による研修でスタートを切りました。その後も、新型コロナウイルス感染症に翻弄されている日々を過ごしています。しかし、悪いことばかりではないと最近実感しています。私に課せられた感染拡大を防止しながら日常生活を送る『withコロナ』の時代における看護部の組織づくりは、ピンチをチャンスに変えていける可能性を秘めています。長崎大学病院の看護部理念である「私たちはどんなときも安心と信頼を得られる看護を提供します」をモットーに、今こそ、看護の力を発揮すべき時だと思っています。ナイチンゲール生誕200年であることも何か意味があるように感じています。

皆様のご期待に沿えるよう、これからも看護部は邁進してまいりますので、これからも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。同窓会会員の皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

長崎看護学同窓会理事会からのお知らせ

「会長あいさつ」にもありますが、新型コロナウイルス感染拡大に鑑み、今年度に限り、総会の開催方法を変更し、理事会において総会の決議とさせていただきます。決算報告および予算案に関しては、理事会に一任いただきますようお願い申し上げます。次年度の総会にて詳細をご報告いたします。

尚、ご意見やご質問等がある方は、11月10日(火)までに事務局まで連絡をお願い致します。ご意見等がなければ、11月14日開催の理事会(総会)にて決議事項と致したいと思っております。結果につきましては、ホームページ上にてご報告いたします。

令和2年度事業計画

1. 令和2年度同窓会総会並びに研究発表会に関する事業
2. 看護学研究奨励賞の運営
3. 同窓会名簿の整理・管理
4. 理事会(年3回以上)の運営
5. 同窓会便りの発行
6. ホームページの管理
7. 原爆復興75周年記念事業への支援
8. 120周年記念事業の検討



原爆復興75周年記念事業のテーマ「継承」です。歴史をどのように継承していくかを検討しています。

原爆復興75周年記念事業について

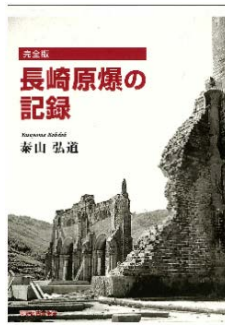
1. 記念事業

1) 記念講演

- ・講師: 瓜生田 和孝氏(当時の大村海軍病院長 泰山弘道氏の孫、東京在住)
- ・演題: 長崎原爆の記録は全世界に伝わるまでの長い道のり
- ・日時: 令和2年7月17日(金) 10:30~12:00
- ・場所: 良順会館ボードインホール

瓜生田氏に来学していただき講演、学生への講演はオンライン講義、録画撮影

- ・泰山弘道氏の著書「完全版長崎原爆の記録」(東京図書出版会)が寄贈され、本同窓会にも1冊いただきました。



- 2) 記念誌(原爆資料集等)の出版
- 3) 「忘れな草」・「追憶」の複製本
- 4) ホームページ制作

事業の概要や講演会の内容が詳しく掲載されています。懐かしい写真も多数あります。どうぞご覧ください。

URL: <https://www.med.nagasaki-u.ac.jp/med/hibaku75/>

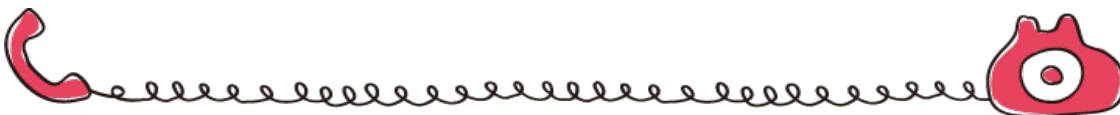
 原爆復興75周年記念

2. 予算について

上記事業に214.5万円が計上され、医学同窓会、長薬同窓会、長崎看護学同窓会の3つの同窓会から合計100万円の寄付が依頼されている。

物故者のお知らせ

| | | | |
|---------------|----------|-----|------------|
| 久田松コハル(旧姓 川尻) | 養成所20期生 | 逝去日 | 平成29年8月24日 |
| 中村喬子(旧姓 森) | 看護学校6回生 | | 令和2年2月13日 |
| 井上厚子(旧姓 大沼) | 看護学校21回生 | | 令和2年5月13日 |
| 山本葉子 | 厚生女学部2回生 | | 令和元年11月14日 |
| 西田純枝(旧姓 林田) | 看護学校23回生 | | 令和2年9月8日 |



ホームページのご案内

長崎看護学同窓会のホームページで皆さまへのお知らせやご報告、ニュースレターなどの情報発信を行っております。事務局への連絡や問い合わせもホームページからメールができますのでご活用ください。 <https://www.nagasaki-kango.org>

お願い

お近くに同窓会便りが届いていない同窓生がおられましたら、事務局への連絡をお伝えください。

令和2年度看護学研究奨励賞受賞者 ならびに次年度募集について

令和元年11月以降の活動をご報告します。
1. 令和元年度総会において以下の2題の研究発表を行いました。

①「高度生殖補助医療を受けた患者のQOLに影響する要因」

石橋理恵子(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻看護学講座助産師養成コース)

②「日本語版CS-DS(ダウン症者の認知評価尺度)の信頼性と妥当性の検証」

高尾真未(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻遺伝看護・遺伝カウンセリングコース)

2. 令和2年度看護研究奨励賞の応募は、0件でした。

例年同様5月に募集案内を送付したが期限までに応募はなく、選考委員会は開催しませんでした。

3. 昨年度受賞者の研究発表(1題)は、次年度の総会で行っていただくようお願いしました。

☆次年度も以下の日程で募集します。
ご応募をお待ちしております。
応募期限: 令和3年6月20日～7月20日
詳細については下記までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先: 勝野久美子
(長崎北病院 Tel 095-886-8700
e-mail: kita_k_katsuno@shunkaikai.jp)

令和2年度看護学同窓会理事名簿

| 役職・氏名 | 卒業回・所属 |
|--|---|
| 名誉会長 加藤 奈智子 | 看学2 |
| 会長 浦田 秀子 | 看学21・原爆後障害医療研究所 |
| 副会長 萩原 絹子 | 看学28 |
| 勝野 久美子 (看護学研究奨励賞担当) | 看学27 春回会長崎北病院 |
| 書記 小淵 美樹子 中尾 理恵子 | 看学36・看護部 医短3・保健学科 |
| 会計 鳥越 絹代 齊藤 美保 | 医短1・12階東 医短2・看護部 |
| 監査 下田 澄江 田添 京子 | 看学20 看学22 |
| 学外理事 荒木 宣代 山口 則子 林田 英子 久松 千鶴香 鈴木 尚子 堀川 新二(新規理事) 鈴木 由布子 | 看学10 看学15 看学21 看学26 看学30 医短15 保健6 |
| 学内理事 福田 昌恵 中村 千代美 後田 実知子 片山 哲也 森藤 香奈子 (看護学研究奨励賞担当) 張川 恭子 大山 祐介 森下 暁 | 看学34・手術部 看学36・11階西 医短2・看護部 医短8・看護部 医短10・保健学科 医短10・手術部 医短15・保健学科 保健2・緩和ケア |



※ 編集後記 ※ 新型コロナウイルス感染拡大により、入院中の患者さんとご家族が自由に面会できない状況が続いています。患者さんの支援にはご家族のちからが重要です。しかし、面会ができないときには、われわれ看護者が患者さんを支える大きな役割を果たしています。今こそ、「看護のちから」が発揮されると考えております。今まで総会、懇親会では先輩方のお話をうかがうことができ、様々な経験や知識を得ることができました。教えていただいたことを活かし、みなさんと一緒に頑張っていきたいと思っております。(保健学科2回生 森下暁)